

マンガふるさとの偉人「佐藤昌介物語」を作製しました

事業の概要

市では、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団の助成事業を活用し、花巻出身で北海道大学初代総長を務めた佐藤昌介の半生を描いた、マンガふるさとの偉人「北の大地を拓いた花巻の先人 佐藤昌介物語」を作製しました。

花巻市ゆかりの偉人の功績を伝えるマンガを作製し活用することで、子どもたちが郷土の歴史や偉人について学習するきっかけをつくり、ふるさとの誇りや愛着心の醸成につなげることを目的とするものです。

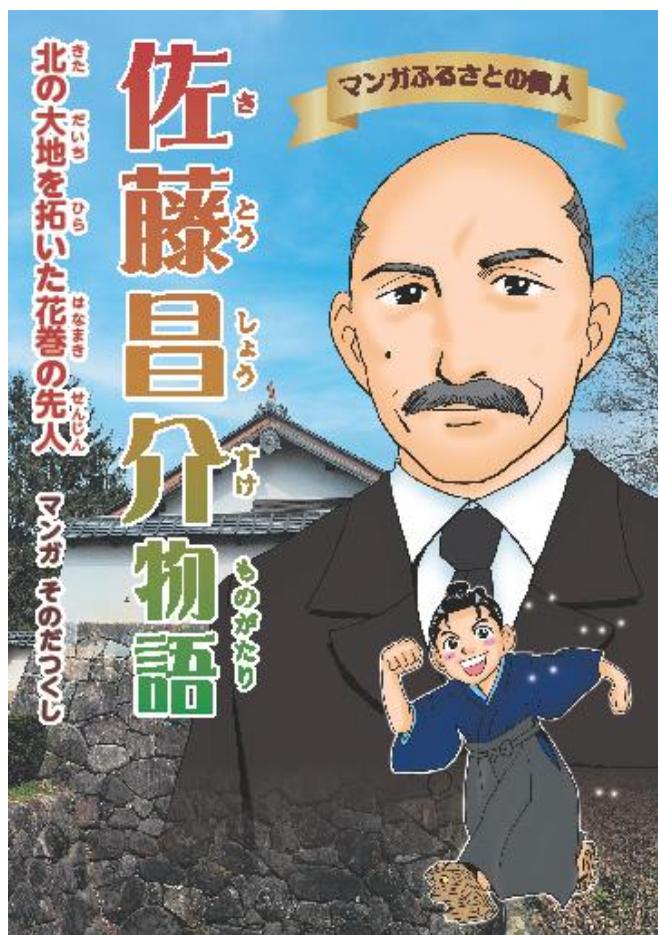
佐藤昌介は花巻市出身の教育者、農学博士。東京英語学校から札幌農学校の第一期生として入学し、クラーク博士の薫陶を受けました。アメリカに自費留学しジョーンズホプキンス大学等で学び、帰国後札幌農学校の教授となり後に校長となりました。学校の危機を何度も救い、札幌農学校を帝国大学への昇格に尽力し、現在の北海道大学の基礎を築きました。

漫画では、友人の原敬（同年生まれ）や後輩の新渡戸稲造（札幌農学校2期生）との関わりや、幕末から明治にかけての盛岡藩の歴史なども紹介。

作家は、雫石町在住の漫画家そのだつくしさん。

【規格・発行部数】

- ・サイズ：B6版（横128mm×縦182mm）
- ・ページ数：111ページ
- ・制作部数：1, 220部



活用について

市内図書館等への配架、市内小中学校へ配布（各校40冊）するなど、総合的な学習の時間等で地域の歴史や先人に関する学習を行う際の導入教材として活用し、花巻の歴史や先人に関する関心を喚起します。

【関連事業】

制作過程や漫画家のコメント、佐藤昌介とともに漫画に登場した人物やその関係者などを紹介する、展示企画を計画中です。（花巻市文化会館にて、令和5年夏を予定）

【一般利用、一般販売について】

市内図書館には複数冊を配架し、一般市民等にも貸出しする。財団助成事業のため一般販売はできませんが、今後の状況によっては増刷し販売する可能性も検討したいと考えています。